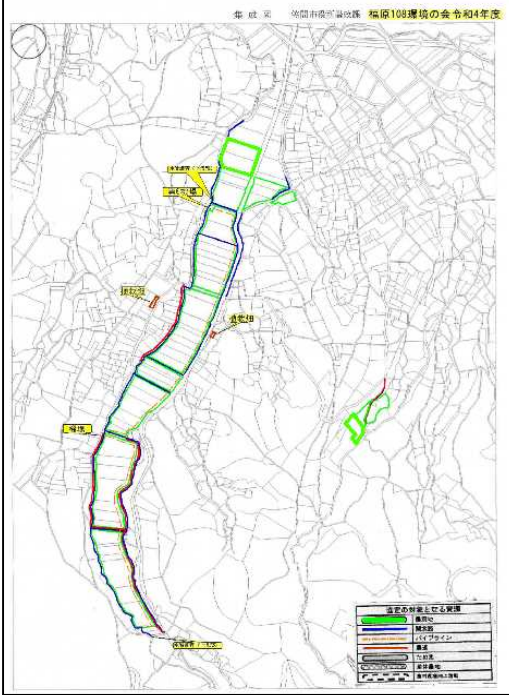


組織名	福原108環境の会
-----	-----------



対象農用地		農 業 用 施 設				■ 農地維持
[農地維持]	14 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	14 ha	4.7 km	1.5 km	1.4 km	箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	26 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	3 年目	
農業者以外 の 構成団体						
地域の概略	<p>本地区は吾国山の北斜面に位置した沢沿いの山間地で、稲田川支流の清らかな水で育まれる美味しいお米（コシヒカリ）が自慢の自然豊かな地域です。 令和2年に会を立ち上げ活動を始めました。</p>					

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】総会(役員のみ)活動報告、収支報告、活動計画、予算等の承認



【時期】6月
【内容】刈り払い機の安全研修(有資格講師による研修会)



【時期】6月
【内容】河川、水路法面の草刈り
電柵下の草刈り



【時期】6月
【内容】水質モニタリングの実施
区域内の河川上・下流から取水



【時期】7月
【内容】植栽(菊、マリーゴールド、コスモス、ヒマワリ)の草取り、菊の支柱立て

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

10月	水質モニタリング、農道法面の草刈
11月	堀の草刈、植栽畑の整理
12月	木障間伐、河川法面補修
1月	河川法面補修、管理区域の点検
2月	泥上げ、農道の砂利敷き
3月	田んぼダム設置に向け、機材準備

◆活動において工夫していること◆

- 1) 活動スケジュール調整(他行事競合、天候)
- 2) 活動に参加してもらうために意識の高揚。

◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化やコメ価格低落で栽培意欲低下し、休耕地が出てきている。耕作引継ぎや農地の有効利用に向け、集落全体で話し合う必要がある。

構成員を増やす必要があり、若い世代に本会の意義や地域の美化の大切さを理解してもらう活動をしていきたい。